

## 審査基準表

（日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ式典実施計画策定等業務委託）

審査項目		審査内容	配点	総合
1 組織の概要	①業務実績	・過去に同種業務や類似業務の実績が豊富にあるか。	5点	20点
	②実施体制	・委託業務の実施体制（取組体制）が適切かつ効果的であり、円滑な業務遂行が可能と認められるか。	10点	
	③配置予定者の経歴	・経験、実績のある責任者、担当者が配置されているか。	5点	
2 企画提案事項	①全体のコンセプト	・「開催基本方針」及び「式典基本計画」「式典の方向性」の趣旨・内容を理解しているか。 ・式典テーマ「紡ぐ感動 神話となれ」のもと、「式典の方向性」で示す「ひなたの光」を式典内で分かりやすく魅力的に表現するような工夫があるか。 ・宮崎県山之口陸上競技場の構造を踏まえ、両大会の連携を図りつつ、大会や選手を支え応援するような工夫があるか。	30点	30点
	②オープニングプログラム・エンディングプログラム	・両大会の開幕を飾るにふさわしい演出で「ひなたの光」を表現し、会場内外の出演者・観覧者が一体感を味わえる内容となっているか。（オープニングプログラム） ・これから競技会に挑む選手を支え、応援するような工夫があるか。（役員・選手団退場、エンディングプログラム）	10点	10点
	③式典演技	・「役員・選手団入退場」と「炬火」の2パターンについて提案し、各場面のもつ趣旨を大切にしつつ、「ひなたの光」を表現するような演出になっているか。 ・両大会の連携が図られ、テーマや演出が共有できているか。	10点	10点
	④ファイナルステージ（全国障害者スポーツ大会）	・「日本のひなた宮崎 障スポ」のフィナーレにふさわしい、選手・観覧者・大会関係者が大会を振り返り、大会をとおして生まれた感動や絆を分かち合えるような内容になっているか。	10点	10点
	⑤炬火入場から点火・分火・納火	・総合開・閉会式、開・閉会式における炬火を取り扱う演出が、神話を感じさせる、人々の心に刻まれるような内容になっているか。	10点	10点
3 経済性	①経済性	・提案内容に対し、経費の積算は妥当か。また、節減が図られているか。	10点	10点
合計			100点	100点

### 【審査方法】

- (1) 委員は、各項目について審査を行い、採点する。
- (2) 全ての委員の点数を集計する。
- (3) 集計の結果、合計点数が最も高い参加者を受託候補者として決定する。なお、点数が同点の場合は、委員の協議により決定する。
- (4) 委員の合計点数が最低基準点（満点（100点×出席委員数）×6割）以上になった参加者がいなかったときは、受託候補者を決定しない。
- (5) 参加者が1者だけの場合、委員の合計点数が最低基準点（満点（100点×出席委員数）×6割）以上になったとき、その参加者を受託候補者として決定する。

### 【評価基準（5段階）】

※ 5段階以外の場合は、本基準をベースに採点する。

評価基準					
標準より非常に優れた提案	標準より優れた提案	標準的な提案	標準よりもやや劣る提案	標準より劣る提案	条件を満たしていない提案
5	4	3	2	1	0

### 〈配点と採点の目安〉

30点	25~30	19~24	13~18	7~12	1~6	0
10点	9~10	7~8	5~6	3~4	1~2	0
5点	5	4	3	2	1	0